

G 空間 EXPO2015 屋内位置情報サービス実証実験 参加団体募集

特定非営利活動法人位置情報サービス研究機構(Lisra)

代表理事 河口 信夫

1. はじめに

屋外での位置情報サービスは、測位衛星により様々な高度なサービスが実現され、活用されています。一方、屋内での位置情報サービスは、新たな測位技術が求められており、また、得られた位置や人の流れ情報の分析・活用についても十分な経験が蓄積されているとはいえません。NPO Lisra では、2014 年の G 空間 EXPO や、INTEROP2014 における WiFi ロケーション実験などの、様々な実証実験を行ってきました。このたび、G 空間 EXPO2015 においても、実証実験を以下のように企画いたしましたので、ぜひ、ご参加ください。

2. G 空間 EXPO2015 屋内位置情報サービス実証実験

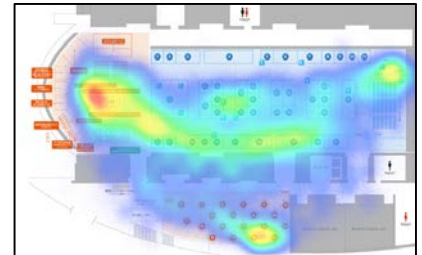
G 空間 EXPO は、地理空間情報の活用に関する展示会であるため、そこで屋内位置情報サービスの実験を行うことには高い意義があると考えます。特に最先端の技術を組み合わせ、活用することが求められます。今回実施する実験・展示については、以下を予定しています。(詳細項目については今後決定)

A. 屋内測位・人流計測、及び実験用データ収集

- ・ WiFi による屋内測位
- ・ BLE Beacon による測位
- ・ LIDAR による人流計測

B. 屋内測位ヒートマップ/移動軌跡表示 (テーマ展示)

- ・ WiFi によるヒートマップ表示
- ・ WiFi/BLE による、移動軌跡表示 (事前登録 or 端末貸し出しを前提)
- ・ BLE による立ち寄りブース表示 → 立ち寄りブース情報提供



C. G 空間 EXPO アプリ (Android / iPhone)

- ・ G 空間キャッシング
- ・ 会場マップの提示、自己位置の表示
- ・ 展示情報の提供、行動センシング情報の取得(移動軌跡の記録)

3. 「サービス利用に関する注意」について

今回の実証実験では、今後の G 空間の研究開発に資するために、実証実験にて計測・取得されたデータを匿名化後に、実験参加者で利用できる形とします。そのため、会場及びアプリ中に、最後に添付する「サービス利用に関する注意」を提示して実験を行います。

4. 実施予算について

本実験の実施予算に限りがあるため、実験参加団体から実験参加費用を徴収します。金額については、研究機関・大学 5 万円、民間企業 10 万円を予定しています。この費用については、NPO 法人位置情報サービス研究機構においてとりまとめます。また、費用の対価として、実証実験で取得したデータや実験結果の報告書を提供いたします。

以上

「サービス利用に関する注意」(案)

本会場では、Wi-Fi パケット観測による位置情報を活用したサービスを行っています。その際、本会場内のスマートフォン等の一部のデータを以下の要領で取得し、サービスの提供及び調査をさせて頂いております。つきましては、このような形での情報取得を望まない来場者におかれましては、会場内で通信機器の Wi-Fi 機能を OFF にして頂きますようお願いいたします。

1. 情報収集の目的

本会場にいる全ての Wi-Fi ユーザの位置情報を収集し、移動パターンや滞在時間などの総体としての傾向を分析し、以下の目的で利用いたします。

- a. 会場内の導線設計、人員配置、企画開発、情報提供内容等、今後のイベント運営の参考情報や位置情報応用に関する研究開発や製品開発のために活用いたします。
- b. 公式アプリ「G 空間 EXPO」利用者には位置情報に応じ出展企業情報や周辺情報等を提供いたします。

2. このサービスで収集される情報について

- a. 会場内に持ち込まれたスマートフォン等が発信する Wi-Fi 電波より MAC アドレスを収集します。
- b. 会場内に持ち込まれたスマートフォン等の位置を Wi-Fi 電波から推定し、会場内に設置されたアクセスポイントから算出し収集します。

3. 取得された情報の管理等について

- a. 今回取得した情報については本イベントの開催期間中(2015/11/26~2015/11/28)に限り記録します。
- b. 取得されたデータは個人を特定できない形(匿名化処理後)で保存されます。

4. 情報の第三者提供について

- a. 今回の動体展示にて取得した情報(MAC アドレス及び算出した位置情報)は、分析を共同で進めるため、個人を特定できない形で実証実験参加機関で利用します。情報提供された各機関では、再識別化は行いません。また、第三者への情報提供も行いません。
- b. 動体展示を行う関係上(視覚情報)として一部の集計情報をモニタ上に表示しますので、来場者(不特定多数)の目に触れる可能性があります。
- c. 個人を特定できない形での分析結果を参加機関が作成する報告書等で使用します。

5. オプトアウト(該当データ消去の申し出)について

- a. この調査により個人情報や通信内容が取得されることはありませんが、オプトアウト(お手持ちの機器のデータ消去)をご希望される場合は事務局までお問い合わせください。 E-mail: xxxxxx
- b. 開催期間中にオプトアウトをご希望される場合は、屋内位置情報サービス実証実験ブースにてオプトアウトの申し込みを受け付けております。

G 空間 EXPO2015 屋内位置情報サービス実証実験 参加機関一覧

特定非営利活動法人 位置情報サービス研究機構(Lisra)

名古屋大学 河口研究室

(参加団体が以下に並びます。参加されないとデータは利用できません。)

以上